

登別中学校 学校便り

清く明るくおおらかに

令和5年10月19日(金)発行

【学校教育目標】

知…すすんで学び 正しく判断する
徳…思いやりを持ち 厳しさに耐える
体…命を大切にし 心身を鍛える

『町内クリーン作戦を終えて』

校長 毛利 憲 二

9月29日(金)に全校生徒による町内クリーン作戦を実施しました。学年ごとに三つの方面に分かれ、世界に誇る観光地登別温泉の玄関口としての本町地区の美観維持への貢献とふるさと登別を誇りに思う心の醸成を願う毎年恒例の活動の一つです。当日は秋晴れに恵まれ、学校を離れ『街をより一層きれいにしよう』という活動に全校生徒が取り組みました。無駄話せず一生懸命にゴミを拾う生徒を多く見かけ、感心しました。私も一緒に清掃活動に臨みましたが、落ちていたゴミの少なさに驚きました。今までたくさんの学校で勤務し、同様の校外清掃活動を行ってききましたが、間違いなく最もゴミが少ない校区だと感じました。(ちなみに多く見られたゴミはタバコの吸い殻でした)



毎年多くの観光客が訪れるだけでなく、国道が通り多くの車が行き交う場所に位置する本校の校区ですので、ある程度のゴミの量を予想しておりましたが、予想に反した結果となりました。これは日常から地域にお住いの皆さんが清掃活動を積み重ねている賜物であると感動いたしました。きれいな街づくりに感謝申し上げます。

ところでメジャーリーガーの大谷翔平選手がアマチュア時代から続けている習慣に**球場内のゴミ拾い**があります。アメリカのメディアが『なぜゴミを拾うのか?』と問うたところ『**ゴミを拾うことで運を拾う。他人の捨てた運を拾っている**』と答えています。野球の世界では『**球運を拾う**』という言葉があり、学生時代から続けてきている素晴らしい習慣です。

日常から落ちていた**ゴミに気づくこと(視野の広さ)**、そして**ゴミを拾うこと(行動力)**の積み重ねが世界の頂点を極めてもなお成長を続ける大谷選手の今の姿につながっているのかもしれない。

思春期教室 体験学習から妊婦さんの大変さを知る

10月3日(火)、登別市総合福祉センターから講師を招いて、2年生を対象に思春期教室を行いました。男女の思春期における心身の発達や、妊婦体験など、講話と体験学習を行いました。2年生からは「思春期や性についてよく知れていい機会になりました」、「親の大変さがよくわかりました」といった感想が寄せられていました。



顕微鏡寄贈 理科の授業で活用します

北海道教員弘済会様の「スクールアシストパック事業」によるデジタル顕微鏡の寄贈をいただき、その贈呈式を10月13日(金)に行いました。生徒を代表して〇〇〇〇さんが顕微鏡を受け取りました。〇〇さんは、「デジタル顕微鏡をいただいて、これからの学びが楽しみです」と話していました。

生徒会役員選挙 この1票に思いをのせて

10月17日(火)、生徒会立会演説会並びに選挙を行いました。立候補者は、それぞれ「学校に來たいと思う学校にするための生徒会活動をしていきたい」、「あいさつ運動を活性化させて、明るい学校をつくってきたい」などの公約を発表していました。選挙結果ですが、全員信任を得て当選しました。立候補にあたり、思い描いた生徒会像が実現できるように、学校のリーダーとして活躍してくれることを願っております。

<新生徒会総務のみなさん>

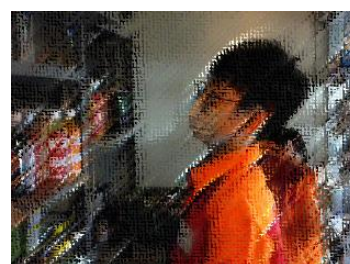
会長	副会長		書記	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇



職業体験 労働の大切さを知る



10月19日(木)、2年生が職業体験学習を行いました。生徒は、地域の様々な事業所様のご協力により、サービス業や観光、福祉といった様々な職種から自分が体験したい職業を選び、体験させていただきました。生徒からは「働くことは大変だ」、「小さい子ども達がすごくかわいい」といった感想が寄せられ、座学だけでは学べない貴重な経験ができました。お世話になりました各事業所の皆様、お忙しい中、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。



<お世話になった事業所様>

セイコーマートなりた店様 セブンイレブン東町店様、温泉店様 いずみ亭様 やきとり一平様
コロポックルの森白雪幼稚園様 のぼりべつクマ牧場様 コープさっぽろ登別東店様 貴泉堂様
わかさいも本舗様 グリーンコート三愛様 大昭和園芸店様 観光交流センターヌブル様